

電気代が高くなった！と感じているあなたへ

～はじめてみませんか？「太陽光パネルと蓄電池でお家のエネルギーを自給自足！」～

この冬、電気代が高くなったと感じている方も多いのではないのでしょうか。今こそ、太陽光パネルと蓄電池でお家のエネルギーを自給自足してみませんか？

しかし、導入には初期投資もかかるもの。今回は、かんたんな試算の例を交えながらお家のエネルギー自立化について紹介したいと思います。ぜひ一度、皆様のご家庭でも試算をしてみたいはいかがでしょうか。

1

設置時の
メリット
デメリット

メリット

- ・電気代の悩みから解放される。
- ・災害（停電）時に心強い
- ・投資回収後は、メリットのみが残る。

デメリット

- ・初期投資（設置費用）がかかる。
- ・FIT 買い取り期間中の方は注意が必要。

2

初期投資の
回収について試算例

※試算に使用した「設置費用」は、あくまで一例です。詳細は設置事業者へご相談ください。
※「電気代」が上がった場合、投資回収はさらに早まります。

【太陽光パネルと蓄電池を設置する場合の試算の例】

設置費用（280万円）－ 県・町補助金（30万円）＝ 初期投資（250万円）
初期投資（250万円）÷ 電気代（25万円／年）＝ 投資回収 10年

【太陽光パネルは設置済みで蓄電池のみを設置する場合の試算の例】

設置費用（200万円）－ 県・町補助金（20万円）＝ 初期投資（180万円）
初期投資（180万円）÷ 電気代（25万円／年）＝ 投資回収 7.2年

この場合では、投資回収後は「25万円／年」がお得に！

町の補助金について

問 建設課 生活環境係 ☎62-9114

県の補助金について

問 諏訪地域振興局 環境課 ☎57-2952